

主 な 内 容

- 2 面 アスベスト(石綿)問題 区の対策を
お知らせします
- 3～6面 防災ハンドブック(保存版)

■発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページ <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

必ずやってくる

災害対策特集

地震災害に備える!

7月23日16時35分、千葉県北西部を震源とするマグニチュード6.0、最大震度5強の地震が発生し、江戸川区でも震度5弱の揺れを観測しました。そして、首都圏を中心に負傷者や交通機関への影響など多くの被害をもたらしました。

南関東で今後30年以内にマグニチュード7クラスの地震が発生する確率は、70%とされています。また、政府の中央防災会議で発表された被害想定は、最大のケースの場合、関東近県で死者1万3千人、経済的被害112兆円と、近年の地震災害をはるかに上回るものとなっています(右下参照)。

今号は、3面から6面まで緊急の災害対策特集を組みました。大地震による被害が少しでも減るように一人ひとりができること、心得ておいてもらいたいことを紹介しています。ぜひ活用して、防災対策に取り組んでください。

防災課計画係 ☎(5662)1992



■被害を最小限に食い止めるために日ごろから備えを! (写真:新潟県中越地震)

災害時の心構え



青野文江さん

(財)市民防災研究所主任研究員。
阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などで事例調査を行う。

地震が起きたとき、最も大切なことは「命を守る」ことです。阪神・淡路大震災では、損壊家屋に閉じこめられた人の約95%が自力で脱出したり家族・近隣住民などに救出され、救助隊に救出された人はわずか1.7%に過ぎません。自分の命、家族の命を守ることができなければ、近所の人を助けることもできないのです。防災対策に100点はありません。被害の軽減に向けて少しずつでも取り組むことが大切です。

地震はいつ起こるか分かりません。後でと思わず、今できることから防災対策を実践し、「一つしかない大切な命」を守ってください。

中央防災会議による被害想定

設 定

〔発生時刻…冬季18時 地震の規模…M7.3〕
〔震源地…東京湾北部 風速…15m〕

被 害

(東京都内)

死者 ⇨ 約7,800人
負傷者 ⇨ 約13万人
建物被害(全壊) ⇨ 約53万棟
帰宅困難者 ⇨ 約390万人(正午発生の場合)
避難所生活者 ⇨ 約200万人(1日後)



ライフラインの影響

▷電気(停電)	110万軒	復旧目標日数 ^(※)	6日
▷ガス(供給停止)	110万軒	〃	55日
▷水道(断水)	390万人	〃	30日
▷電話(不通)	74万回線	〃	14日

※95%復旧までの目標日数(ガスは80%)

江戸川区の人口 66万人をこえる!

8月1日に江戸川区の人口が66万86人となりました。16年度の転入者数は3万6775人。転出者数は3万4915人で、共に30歳代以下の方が約80%を占めています。また、出生者数は6769人。死亡者数は4422人で、自然増は2347人となっています。

☎コミュニケーション係

☎5662-1698

第二期生

8月20日(土)から募集開始!

詳しくは8月20日号の広報えどがわ、区ホームページでお知らせします

☎江戸川総合人生大学推進室 ☎(5676)2431

〈介護・福祉コース〉

介護・福祉コースでは、

子どもを取り巻く環境を理解し、私たち大人がどのように子どもたちに向き合ったらよいか。また、そのためにはどのような取り組みが必要か。『子ども』をキーワードに地域や家庭がどうあるべきかを考える場が子どもコースです。

学生は子どもに関するシンポジウムなどにも自主的に参加し、大学での学びを振り返り、子育て支援に結びつける機会としています。

また、6月には授業の様子を家族(子ども・配偶者など)が見る「授業参観」を学生自身が企画・実施。グループ討議にも家族に参加を呼びかけ、授業を体験してもらう工夫を凝らしました。

さらに学生からの発案で、元NHK解説委員の村田幸子学科長による話し方講座「人前で話す」を実施し(右写真)、自分の意見を的確に相手に伝えるための実践力を学びました。



総合人生大学の窓

(現代家庭経営学科)



スポーツ教室に参加しよう

●**スポーツセンターの教室** 申込先会場 〒134-8601 西葛西4～2～20 ☎(3675)3811

いずれも区内在住または在勤・在学の高校生相当以上の方が対象です ※水泳教室の小・中学生、親子コースを除く。

コース名			曜日・区分	時 間	定員(抽選)	費 用	期間・その他
水	初心者・初級 (クロールで25m泳げない方)		月曜・午前	9時30分から	各60人	2400円	月曜⇒9月5日～12月5日(9月19日・10月10日を除く12回) 火曜⇒9月6日～12月6日(14回) 水曜⇒9月7日～12月7日(11月2日・23日を除く12回) 金曜⇒9月9日～12月9日(9月23日・11月11日を除く12回) ◎時間はいずれも1時間20分。ただし、親子コースは1時間。 ◎親子コースは、保護者1人につき幼児1人。 ◎小・中学生コースを兄弟姉妹で申し込みの場合、1枚のハガキで可。
			火曜・午後	12時10分から		2800円	
			水曜・午前	10時から		各2400円	
			金曜・午後	12時40分から	40人		
			金曜・夜間	18時40分から	20人		
泳	4種目基礎 (クロールで25m泳げる方)		月曜・午後	12時10分から	各70人	各2800円	
			月曜・夜間	18時40分から			
			火曜・午前	10時から			
			火曜・夜間	18時40分から	各25人		
			金曜・午後	12時40分から			
			金曜・夜間	18時40分から			
			教	上級(4種目25m以上泳げる方)		金曜・午後	
金曜・夜間	18時40分から						
室	水慣れウォーキング					月曜・午後	
			火曜・夜間	18時40分から	各2400円		
			水曜・午前	10時から	600円		
			金曜・午前	10時20分から	700円		
小・中学生		月曜・午後	16時30分から	各210人	2400円		
		火曜・午後			2400円		
親子	3・4歳	金曜・午前	10時40分から	20組	各2400円		
	3歳以上の未就学児	金曜・午後	15時40分から	85組	2400円		

アクアビクス教室 日 9月12日～10月31日の毎週月曜10時50分～11時50分（9月19日・10月10日を除く6回） 定員100人（抽選） 費用1200円

初心者バドミントン教室 日 9月8日～12月8日の毎週木曜10時～11時30分（10月6日・11月3日を除く12回） 定員120人（抽選） 費用2800円

初心者卓球教室 日 9月9日～12月16日の毎週金曜10時～11時30分（9月23日・30日・10月7日、11月11日を除く11回） 定員70人（抽選） 費用2400円

健美操 呼吸・精神・身体を調和させ、リラックスして行う体操です。日 9月7日～11月16日の毎週水曜13時～14時30分（11月2日を除く10回） 定員100人（抽選） 費用2000円

往復ハガキに希望教室名（コース名・曜日・区分も）・住所（在勤の方は勤務先、在学の方は学校名も）・氏名（フリガナ）・年齢（学年）・電話を記入し、8月17日（水）までに郵送（必着） ※重複申し込みは無効。

●**総合体育館の教室** 申込先会場 〒133-0043 松本1～35～1 ☎(3653)7441

いずれも区内在住または在勤・在学の方が対象です。

教 室 名		日 程	時 間	定員(抽選)	費 用		
卓球・バドミントンワンポイント教室 ※16歳以上の初・中級者向け。 各連盟登録者の参加は不可。	満2歳～未就園児	9月5日～10月3日の毎週月曜（9月19日を除く4回）	10時～11時30分	各30人	各800円		
	年少・年中児						
	年長児						
親子で運動遊び教室 ※保護者1人につき幼児1人。		9月1日～10月20日の毎週木曜（8回）	10時～11時 15時～16時 16時～17時	各30組	各1600円		
バランスボールエクササイズ（大きなボールを使ったストレッチなど）		9月6日～27日の毎週火曜（4回）	20時5分～20時50分			25人	800円

往復ハガキに希望教室名・住所（在勤の方は勤務先、在学の方は学校名も）・氏名（フリガナ）・年齢・電話を記入し、8月20日（土）までに郵送（必着）
※申し込みは各教室一人1コース。重複申し込みは無効。親子で運動遊び教室は、希望の時間帯とお子さんの年齢も記入してください。

イベントカレンダー

内容・定員・持ち物・申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

催 し		日 時	会 場	費 用	問い合わせ
被爆60周年行事	健康相談と保健指導	8月19日(金)13時～14時	くつろぎの家	なし	くつろぎの家 ☎(3670)6324
	原爆展	8月26日(金)～31日(水)10時～20時30分（31日は12時まで）	タワーホール船堀1階展示ホール	なし	国親江会 ☎(3878)5356
	江戸川平和コンサート～ヒロシマ・ナガサキ 鳩になつて～	8月30日(火)13時30分～15時30分	タワーホール船堀5階小ホール	なし	
舞踊集団「菊の会」公演『日本のおどり 伝統と創造』		9月2日(金)①14時30分開演／②18時30分開演	タワーホール船堀5階大ホール	前売り⇒5000円／当日券⇒5500円	国舞踊集団「菊の会」 ☎(5983)6001

アスベスト問題 区の対策をお知らせします

健康や環境などに影響を及ぼすアスベスト（石綿）問題について、区は「アスベスト対策連絡会議」を設置し、総合的な対策を実施します。また、区民のみなさんに、広報えどがわ・区ホームページで情報提供をしています。

今後も、国・東京都と連携・協力して、適切に対応していきます。

◆**区のアスベスト対策**

①アスベストに関する相談窓口の設置（下表参照）

②民間建築物（床面積500平方メートル以上）

③区施設（平成7年以前に完成した建築物）の点検調査、飛散防止・除去などの適正処理

④解体現場（アスベスト含有吹付材の施工面積が15平方メートル以上の建築物）の調査・指導

⑤解体工事業者などに対するアスベスト飛散防止の指導

※労働災害に関することは、江戸川労働基準監督署 ☎(3675)2125にご相談ください。

環境推進課指導係 ☎(5662)1995

相 談 内 容	相 談 窓 口	電 話
健康に関すること	江戸川保健所保健予防課	(5661) 2476
民間建築物に関すること	建築指導課（区役所第三庁舎）	(5662) 1104
区施設に関すること	施設課（区役所北棟2階）	(5662) 6573
解体工事・その他に関すること	環境推進課（区役所北棟3階）	(5662) 1995
	建築指導課〔建設リサイクル法関係〕	(5662) 1104

えどがわエコセンターの催し

■**子ども体験教室** 小学5年～中学生が対象です。

①旬の野菜を使った料理講習会 日 8月28日(日)10時～12時30分 場グリーンパレス料理講習室 定員20人（先着順） 費用1,000円 申問8月11日(木)9時から電話またはファクシミリで、えどがわ『地球村』内山 ☎・FAX(3671)9646

②ハーブと友達になろう！ 日 9月10日(土)13時30分から 場グリーンパレス407会議室 内壁掛け作りほか 定員20人（先着順） 費用100円 申問8月11日(木)10時から電話で、えどがわエコセンター

■**夏休み子ども省エネ教室**

地球温暖化防止について、ゲームなどで楽しく体験しながら学びます。

内日①「地球温暖化が進むとどうなるの？」⇒8月22日(月)／②「ペットボトルはゴミじゃない！」⇒8月23日(火)／③「樹の下が涼しいのはなぜ？」⇒8月24日(水) 時9時30分～11時 場グリーンパレスほか 定員小学4～6年生各12人（先着順） 申問8月11日(木)10時から電話またはファクシミリで、えどがわエコセンター

■**第3回東なぎさミニクリーン作戦**

ごみ拾いや自然観察会を行います。日 8月27日(土)9時30分～12時30分(雨天中止) 場葛西臨海公園水辺ライン船着場(東なぎさ寄り) 定員60人（先着順） 服装長靴・軍手・雨具・弁当・水筒 申問8月11日(木)10時からファクシミリまたは電子メールで、えどがわエコセンター

《申込先・場》えどがわエコセンター ☎(5662)1651／FAX(5662)1658／電子メール＝edogawa-ecocenter4@bz01.plala.or.jp
※ファクシミリ・電子メールで申し込みの場合は、希望教室名（イベント名）・住所・氏名・電話・ファクシミリ番号・メールアドレスを明記。

催 し		日 時	会 場	費 用	問い合わせ
第58回総合体育祭秋季区民大会	釣り（ハゼ）	9月4日(日)	千葉県木更津市	一般5000円／中学生以下3500円	国江戸川区釣友会連盟・石塚謙 ☎(3652) 0048（〒132-0021 中央4～21～5）⇒9月1日(木)までに郵送（必着）または電話で
	ソフトボール	9月11日(日)から	江戸川河川敷	5000円	スポーツ係 ☎(5662)1636 日8月18日(木)18時～20時に総合体育館・スポーツセンターへ
	剣道	9月18日(日)	総合体育館	個人戦⇒一般800円・小学生400円(中学生は無料)／団体戦⇒2500円	スポーツ係 ☎(5662)1636 日9月4日(日)10時～12時に総合体育館3階連盟事務局へ

「広報えどがわ」は新聞折り込みでお届けしています。そのほか区の主な施設、駅広報スタンド、ファミリーマート、サンクス、デイリーヤマザキ、ローソン（一部）にも置いてあります。

凡例 日日時(日程) 時時間 場場所 内内容 人定員(対象) 費費用 師講師 出出演 持持ち物 主主催 共共催 後後援 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ

防災ハンドブック

（3～6面は取り外して、ご活用ください）

大地震！ そのとき あなたは

大地震が発生した場合、区などの防災機関が直ちに機能するとは限りません。被害を最小限に食い止めるためには、区民のみなさん一人ひとりが、自助（自分の身は自分で守る）、共助（みんなで力を合わせて助け合い、自分たちのまちを守る）の意識を持ち、普段から地域での協力態勢を作っておくことが、何よりも大切です。

☎ 防災課計画係 ☎ (5662)1992

日ごろから 備えを万全に！

自助 自分の身は自分で守る

⇒ 家族会議を行う

- ◆ 家族の役割分担（電気のブレーカー・ガスの元栓の確認、持ち出す荷物の分担）
- ◆ 避難場所の確認（家族が落ち合える場所）
- ◆ 家族間の連絡方法（玄関の貼り紙、親戚や知人を連絡中継点に） ほか



⇒ 我が家の安全点検を行う

- ◆ タンスや食器棚を、突っ張り棒やL字金具などで固定する
- ◆ 窓や食器棚のガラス面に飛散防止フィルムを貼る
- ◆ 食器棚の扉に止め金具を付ける



⇒ 水・食料を備蓄する

- ◆ 水……一人1日3リットルを目安に3日分を用意
- ◆ 食料…
 - 乾パン・缶詰など火を通さずに食べられるもの
 - レトルト食品・カップ麺など調理が簡単なもの
 - 赤ちゃんの粉ミルク ほか



ローリングストック法

- 1 いつも買う量の2倍の缶詰・インスタント食品などを購入し、ストックする。
- 2 半分の量を使ったら、使った分と同じ量を購入し、補充する。
※古いものから順に使っていき、食料を循環させることで、市販の食料で備蓄ができます。

⇒ 非常持ち出し品を準備する

- ◆ 食料品…飲料水・缶詰・インスタント食品・粉ミルク ほか
- ◆ 衣類 など…着替え・軍手・帽子・毛布・オムツ・タオル ほか
- ◆ 救急セット…消毒薬・傷薬・脱脂綿・マスク・包帯・ばんそうこう・常備薬・衛生用品 ほか
- ◆ そのほか…現金・預金通帳・保険証・印鑑・ラジオ（FM付き）・懐中電灯・ライター・ビニール袋・ナイフ ほか



■ いざというときのために、防災訓練に参加を！（小松川・平井地区防災訓練）

共助 地域で助け合い、まちを守る

⇒ 自主防災組織を強化する

- 自主防災組織は、町会・自治会を中心に組織されています。各地域で実施している防災訓練などを通して、みなさんが互いに連携・協力できる態勢を強化しましょう。

⇒ 地域の防災点検を行う

- まちなかの消火器や公園・広場などは、災害時の味方になります。逆に老朽化したブロック塀や違法駐車・迷惑駐輪は、緊急車両の通行や避難の妨げになります。地域を防災の視点から点検し、わかりやすい地図を作成しておく効果的です。

⇒ 災害要援護者(災害弱者)に配慮する

- 体の不自由な人や熟年者・乳幼児など、一人では消火や避難の困難な人がいます。普段から災害時に支援が必要な人がどこにいるのかを把握し、地域ぐるみで助け合える態勢を決めておきましょう。

⇒ 人材・物資・用具を把握する

- 救助に役立つ技能を持った人や用具をあらかじめ把握し、必要に応じて協力を求められるようにしましょう。
 - 医師・看護師 ⇨ 救命・救護
 - 薬局・薬店 ⇨ 救護
 - 建設会社・工務店・大工 ⇨ シャベル・はしご・建設用具 ほか

公助 江戸川区の防災対策

- ▶ 安全で災害に強いまちづくり…土地区画整理事業、木造住宅密集地域の改善、道路や公園などの整備
- ▶ 消火器の地域配備…区内全域に約5,700本
- ▶ 避難所…小・中学校、区民施設 ほか
- ▶ 防災行政無線の整備…区内全域に256か所
- ▶ 耐震コンサルタント派遣制度…住まいの耐震診断を無料で実施
- ▶ 飲料水・備蓄物資…飲料水（全区民の14日分）・食料・生活必需品・防災資機材
- ▶ 総合防災訓練の実施…防災機関との連携の充実
- ▶ 災害時応援協定…医療・食料・物資・情報など様々な分野での協力
- ▶ 防災座談会…区内23地域で実施予定（地域防災力の強化）

地震時の行動 ◇ グラツときたら身の安全 ◇ 窓や戸を開け 出口を確保

大切な地域の助け合い！

大地震が起こったら・・・日ごろの備えが明暗を分ける！

区民のみなさんが行うこと

身を守る

屋内にいる場合



- 落下物や家具の転倒から身を守る。
- テーブルの下などへもぐり込む。

屋外にいる場合



- ブロック塀や自動販売機など倒れる恐れのあるものから離れる。
- ガラスや瓦などの落下物に注意。頭をカバンなどで保護し、公園や広場へ避難する。

火を消す

火を消すチャンスは3回！



- ▶揺れを感じたとき
 - ▶大きな揺れがおさまったとき
 - ▶火災が発生したとき
- ※天井まで火が達したときは避難を！

日ごろの対策

- ・消火器などの消火用具を備える。
- ・浴槽に水を常に張っておく。
- ・カーテンを防炎加工のものにする。



避難路の確保

- ドアや窓を開け、避難路を確保する。
- 割れたガラスで足をケガしないよう、靴やスリッパを用意する。
- エレベーターは使わず、階段で避難する。

隣近所の協力

隣近所の状況確認

- 隣近所に声をかけ、安否を確認する。
- 損壊した家屋から逃げられない人を救出する。

- ◆身近で役に立つもの
ボール、のこぎり、車のジャッキ ほか

負傷者の応急救護

- ◆身近で役に立つもの
三角きん、スカーフ、毛布 ほか

消火活動

- 地域配備消火器などを使い、協力して消火する。

日ごろの対策

- ・自宅付近の消火器設置場所を確認しておく。
- ・地域の防災訓練に参加し、応急救護や消火器の使い方を身につけておく。

情報を収集する

正しい情報を得ることが大切です。噂やデマなどに惑わされないようにしましょう。

防災行政無線 ⇨ 公園・学校など 256か所

広報車 ⇨ 区職員が区内を巡回

ラジオ ⇨ FM えどがわ 84.3MHz

区ホームページ

⇨ <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

家族の安否確認

災害用伝言ダイヤル「171」
※6面に利用方法を掲載。

お子さんの引き取り



幼稚園・保育園・小学校では、体育館や校庭など、安全な場所で園児・児童を保護します。自宅やまちの安全が確認された後、お子さんを引き取りに行ってください。

避難する

避難は最後の手段です。自宅にとどまることが危険な場合に、避難してください。

避難のタイミング

- ▶建物が倒壊する危険があるとき
- ▶近隣で火災が発生し、延焼の恐れがあるとき
- ▶区から避難指示や、避難勧告が出されたとき

避難をするときのポイント

- ガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを落とす（2次災害の防止）。
- 荷物は必需品のみ。
- ヘルメットなどで頭を保護し、徒歩で移動する。
- 子ども・障害者・熟年者など、災害要援護者（災害弱者）に配慮する。



避難所

倒壊や火災により住む場所がない場合、一時的に避難生活をする場所です（小・中学校や区民施設など）。地域の被害状況により、必要な場所に開設します。

広域避難場所

地域全般に被害が発生し、避難所にも火災などの危険がせまる場合に避難する場所です。
※6面に地図を掲載。

避難所での生活

避難所生活は住民による自主運営が原則です。自分たちで話し合い、生活のルールや役割分担を決めます。

ルール⇨起床・消灯時間、ごみの処理 ほか
役割分担⇨食料・救援物資の配付、共用部分の清掃 ほか

○避難所では、発災前のような通常の生活はできません。不自由な生活が長引けば疲労やストレスがたまり、トラブルが起りやすくなります。非常時であっても、お互いを思いやり、助け合う気持ちを大切にしましょう。

飲料水

飲料水は、給水所・応急給水槽で配給します。また、離れた地域の方のために学校を給水拠点としますので、お近くの給水場所に受け取りに行ってください。
※6面に地図を掲載。

食料・生活用品

食料や生活用品は、区内23か所の防災倉庫で備蓄しています。これらの物資は、区が避難所に運搬・配付します。

食料⇨乾パン、アルファ米、粉ミルク ほか
生活用品⇨毛布、肌着、ローソク ほか



トイレ

施設のトイレが使えなくなった場合に備え、区では全避難所にマンホール対応型トイレを配備しています。また、大島小松川公園・篠崎公園・宇喜田公園には、災害用トイレを整備しています。



発災直後

～10分間

～およそ6時間

～数日間・数週間

区など防災機関の対応

災害応急活動

区では地震災害の発生に伴い、直ちに区長を本部長とする災害対策本部を設置し、防災機関と連携しながら災害応急活動を開始します。

救助活動

消防署をはじめ、防災機関は人命の安全を最優先に、消火活動や救助・救護活動を行います。

情報の収集

発災直後は停電や電話の不通などが予想されます。区では防災無線や協力協定など、あらゆる手段により被害情報の収集に努めます。



区民への情報周知

収集した情報は、防災行政無線・広報車・FM えどがわ・江戸川ケーブルテレビ・区ホームページなどでお知らせします。

避難所の開設

被災の規模と状況に応じて、小・中学校、区民施設などに避難所を開設します。区職員は地域住民や災害ボランティアなどと協力して運営にあたります。

臨時医療救護所の開設

保健所や各健康サポートセンターなどに臨時の医療救護所を開設します。医師会などと連携し、傷病者の救護活動を行います。

避難誘導

被災された方の避難場所への誘導は、警察・消防が中心となって行います。また、警察は交通の混乱を防ぐため、交通規制措置や避難道路、緊急輸送路の確保に努めます。



水・食料・生活用品の供給

飲料水や備蓄食料、生活用品を輸送・配付します。また、区では、災害時に迅速な応急活動が行えるよう、様々な団体と「災害時応援協定」を結んでいます。医療救護、麺類・米・パンなど食料の供給、情報収集・伝達、資機材の供給・輸送、そして復旧活動など、各団体が応急活動に取り組みます。

ライフラインの復旧

生活の基本となる電気・ガス・上下水道・電話などのライフラインは、各機関が迅速に復旧活動を行います。阪神・淡路大震災の経験を活かし、各機関は様々な災害対策をとって、1日も早い復旧を目指します。



◇落下物 あわてて外に飛び出さない ◇門や塀には近寄らない ◇室内のガラスの破片に気をつけよう ◇確がめ台おう わが家の安全 隣の安否 ◇避難の前に安全確認 電気・ガス

災害時に備えて、覚えておきましょう！

覚えておきたい応急救護処置

出血

- ①傷口をガーゼやハンカチで強く押さえる。
- ②傷口よりも心臓に近い部分をタオルや布などで硬く結び、出血が止まるまで締め上げて固定する。

やけど

- ①流水で十分に冷やす（衣服の上からやけどをした場合は、無理に脱がさずそのまま冷やす）。
- ②水ぶくれは破らず、消毒ガーゼまたはきれいな布で保護し、医療機関へ。

骨折

- ①折れた部分に添え木を当てて固定する（適当な添え木がなければ、板・傘・ダンボールなど身近にあるもので代用）。
- ②患部は低くせず、安静にして医療機関へ。

ねんざ

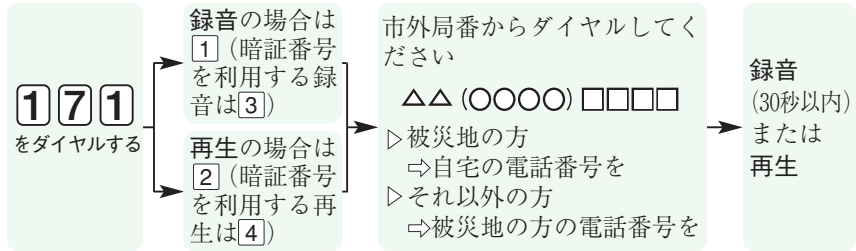
- ①患部を冷やす。
- ②スポンジや脱脂綿などを厚く当て、包帯で固定する。
- ③腕は三角きんでつり、足は座布団などの上にのせて高くする。

災害用伝言ダイヤル「171」



災害発生後は、被災地への電話がかかりにくくなります。安否確認には、「災害用伝言ダイヤル」サービスをご利用ください。

◆操作方法是…



※音声ガイダンスに従って操作してください。
※聞かれないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗証番号を決めておく必要があります。
※伝言の保存は2日間、一つの電話番号につき最大10件の伝言が可能です。
※携帯電話でも専用伝言板でメッセージを登録・閲覧することができます。
※毎月1日に体験利用ができます。ぜひ活用してください。

帰宅困難に備えましょう

大地震の際には交通機能が寸断され、自宅に戻れない帰宅困難者が大勢生じることが予想されます。勤務先や学校からどのようにして自宅に戻るのか、日ごろから準備を進めておきましょう。

なお、夜間に帰宅するのは危険です。家族の安否が確認できたら、無理をせず、安全な時間帯に帰宅しましょう。

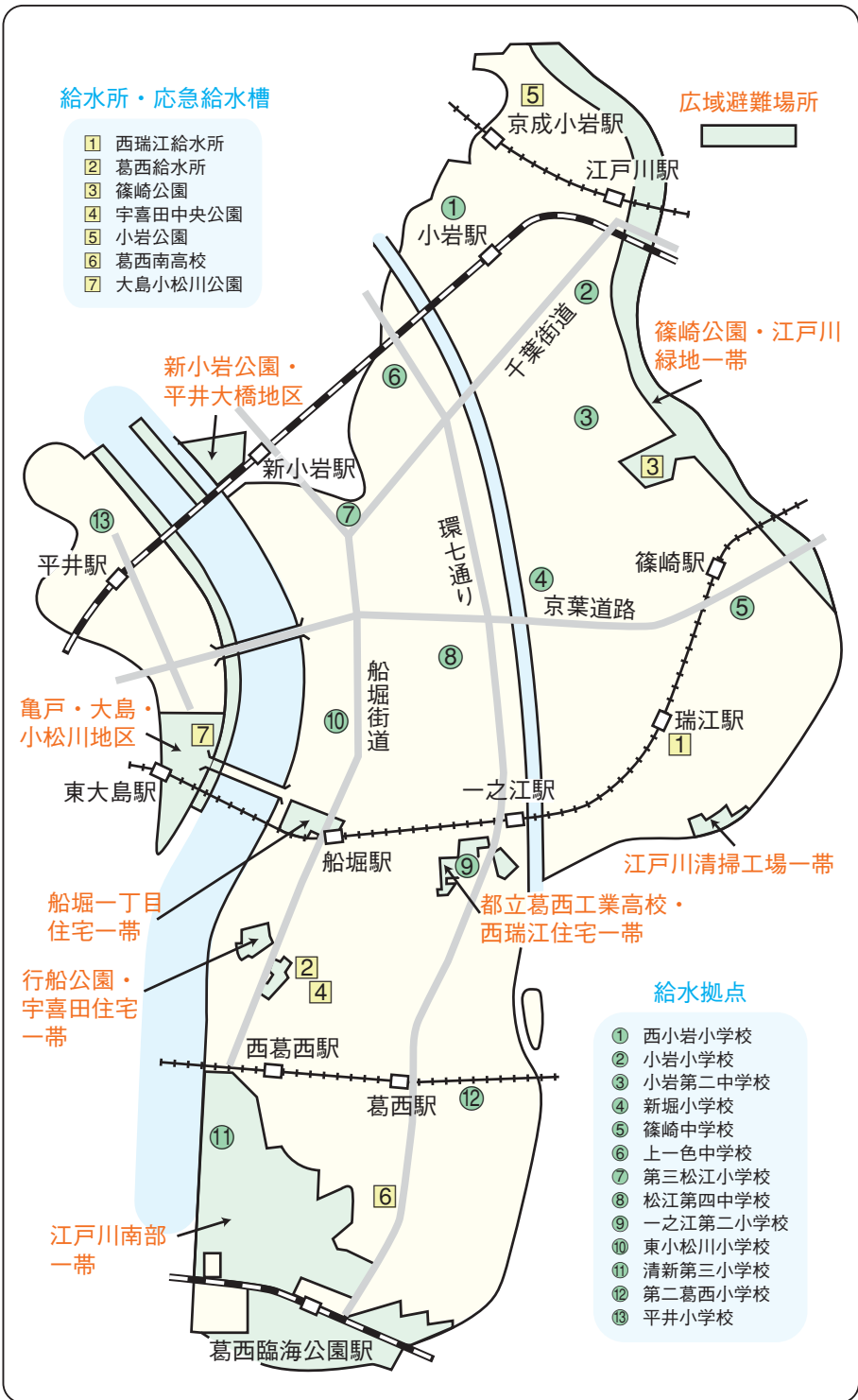
- ◆自分なりの帰宅地図を作成する（予定していた道路が通行不能になる可能性もあるので、ルートは複数用意する）。
- ◆地図には危険箇所や公共トイレの位置など役に立つ情報を入れる。
- ◆徒歩で帰宅するための防災グッズ（懐中電灯・携帯ラジオなど）や携帯食料・運動靴を、勤務先や学校に用意する。

防災機関連絡先

機 関 名	所 在 地	電 話
区 役 所	江戸川区役所	中央1～4～1 (3652) 1151
警 察 署	小松川警察署 小岩警察署（仮設庁舎） 葛西警察署	松島1～19～22 (3674) 0110 西篠崎2～6～6 (5664) 0110 東葛西6～39～1 (3687) 0110
消 防 署	江戸川消防署 ・小松川出張所 ・瑞江出張所 葛西消防署 ・船堀出張所 ・南葛西出張所 小岩消防署 ・篠崎出張所 ・南小岩出張所 ・北小岩出張所	中央2～9～13 (3656) 0119 平井1～8～8 (3638) 0119 西瑞江3～26 (3679) 0119 中葛西1～29～1 (3689) 0119 船堀6～11～17 (3688) 0119 南葛西4～4～12 (3680) 0119 鹿骨2～42～11 (3677) 0119 南篠崎町5～13～1 (3678) 0119 南小岩5～13～13 (3673) 0119 北小岩3～1～20 (3672) 0119
水 道 局	江戸川南営業所 江戸川北営業所	松江5～4～12 (3653) 4141 東小岩2～6～29 (3650) 1171
電 気	東京電力(株)江東支社	江東区大島3～4～5 0120(995)002
ガ ス	東京ガス(株)東部支店	江東区猿江2～4～1 (0570)002211 (3603) 0361
電 話	(株)NTT東日本一東京東	台東区上野5～24～11 (5688) 9102

※電気・ガス・電話の連絡先は災害時のものです。

広域避難場所・給水所など





講座・教室

介護者交流教室

在宅で熟年者を介護している家族の方が対象です。申込下表の各施設へ電話で

日時（8月）	会場・問い合わせ	テーマ
20日（土） 14時30分～15時30分	小岩ホーム ☎(5694)0101	家族交流会
24日（水） 13時30分～15時	瑞江ホーム ☎(3679)4102	水分補給について
30日（火） 14時～15時	みどりの郷福楽園 ☎(5659)5353	茶話会
31日（水） 13時30分～15時	きく ☎(3677)3141	夏バテ解消の食事

若年者就職応援セミナー

8月30日（火）10時～16時 産業振興センター（タワーホール船堀3階） 自分発見セミナー「自己理解を深めるために」、職業適性検査、相談 概ね35歳くらいまでの方30人 雇用・能力開発機構東京センター ☎(5805)6321

女性センターの講座

「多様な働き方セミナー～パート・派遣・契約社員などで働く女性のために～」 9月14日（水）均等待遇の権利（園弁護士・長尾詩子）／10月5日（水）社会保険・税金（園社会保険労務士・宮田浄子） 18時30分～20時30分 タワーホール船堀4階研修室 各60人（先着順） 東京都労働相談情報センター亀戸事務所 8月10日（水）9時から電話またはファクシミリ（住所・氏名・電話を記入）で、女性センター ☎(5676)2455・FAX(5676)2458 ※一時保育あり（2歳～就学前・8人・先着順）。

腎機能障害者向け講演会

8月21日（日）14時～16時 緑グリーンパレス孔雀 「長期透析合併症の診断と治療～透析骨症と血管病変を中心に～」 腎機能障害者とその家族 東京慈恵会医科大学付属青戸病院医師・重松隆 江戸川区 江戸川区腎友さつき会 障害者福祉課調整係 ☎(5662)0044

鶴岡の民芸品教室「御殿まり」

「重ね菱」の模様の御殿まりを作ります。9月16日（金）13時～16時／17日（土）10時～13時 各20人（抽選） 1500円 申込往復ハガキに希望日・住所・氏名・電話を記入し、9月2日（金）までに郵送（必着）、〒134-0088 西葛西7-28-7 鶴岡市東京事務所 ☎(5696)6821

親子藤工芸講習会

テーブルウエア・フリーボックスを作

ります。8月26日（金）10時～12時／13時30分～15時30分 勤労福祉会館 区内在住の小学生と保護者各15組（先着順） 費2000円 8月11日（木）9時からファクシミリで、サークルラタン・宮竹 ☎・FAX(3680)2974 ※希望時間・住所・氏名・お子さんの氏名・学年・電話を記入。

自立支援セミナー リハビリ教室

調理実習やバスなどの乗り物利用などを実際に体験して自信をつけ、自分の力でできることを増やしましょう。 8月24日（水） 区内在住の概ね40歳～70歳で、脳卒中後遺症などで障害のある退院後1年以内の方、または介護保険サービスを受けられない方 ※対象以外の方もご相談ください。 8月11日（木）9時から希望する会場へ電話で ※受け付け後、ご家庭を訪問し、通所が可能かどうか後日お知らせします。

会場・申込先	期間・回数	曜日	時間
葛西 ☎(3688)0154	18年1月までの月3回程度	火曜	9時30分～11時
清新町 ☎(3878)1221	10月～18年3月の月4回程度	水曜	
東部 ☎(3678)6441		木曜	
小松川 ☎(3683)5531		金曜	

◎言語のリハビリ教室は、鹿骨健康サポートセンター ☎(3678)8711で実施しています。詳しくはお問い合わせください。

シニアパソコン入門講座

9月6日～14日の毎週火・水曜⇒A＝9時～12時・B＝13時～16時／9月20日～28日の毎週火・水曜⇒C＝9時～12時・D＝13時～16時（4コース・各4回） 区内在住で60歳以上の初心者の方各コース12人（抽選） 費1000円 江戸川区ほか 往復ハガキに希望コース（ABCD）・住所・氏名（フリガナ）・年齢・性別・電話・職業を記入し、8月18日（木）までに郵送（必着）、〒132-8799（住所不要） 江戸川郵便局総務課「シニアパソコン教室」係 ☎(3651)0700

マンション管理講座

8月27日（土）13時～16時30分 タワーホール船堀307会議室 管理会社との付き合い方、備えておくべき防災対策ほか 35人（先着順） 費2000円 江戸川区 江戸川区マンション管理士会・青野 ☎(5658)6010



催しもの

中央図書館夏の特別講演会 「化石と恐竜の世界」

8月18日（木）・19日（金）⇒13時30分から＝幼児～小学4年生のお子さん80人、15時から＝小学5年～中学生のお子さん80人／8月20日（土）17時30分～19時＝高校生以上の方50人 ※いずれも先着順。開始時間の30分前に開場。伊藤恵夫 中央図書館 ☎(3656)6211

子ども会

8月20日（土）14時30分から 人形劇「さんねんねたろう」 100人（先着順）

劇団小さいお城 松江図書館 ☎(3654)7251

共育プラザ一之江の催し

たのしい人形劇とうたのファンタジー

8月23日（火）10時30分～11時15分 ※10時15分開場。 「ゆかいなプータ君」ほか 幼児（保護者同伴）100組（先着順） 人形劇団じろっぽ 臨場感あふれるシアターCAFE 共育プラザ一之江を利用している中学・高校生によるイベントです。 8月23日（火）11時～19時／24日（水）10時～17時 現在公開中の映画やスポーツ・音楽などのハイライトシーンの上映ほか 8月 共育プラザ一之江 ☎(3652)5911

第7回旧中川灯籠流し

8月15日（月）19時（式典18時30分） ※小雨実施。 ふれあい橋護岸（平井南小学校第二校庭付近） 旧中川灯籠流し実行委員会 江戸川区 園事務局・（株）四八 ☎(3682)4714 ※舟灯籠は会場で販売（一艘500円）。

鶴岡えどやしき朝市

鶴岡のとれたての「ただちや豆」などを産地直送で販売します。 8月27日（土）8時～10時（売り切れ次第終了） 漬物などの特産品 ※ただちや豆は予約販売⇒8月23日（火）までに電話で申し込み。 8月 鶴岡市東京事務所（西葛西7-28-7） ☎(5696)6821

総合文化センターチケット情報

《好評発売中》

KABUKI for Everyone みんなの歌舞伎（平成17年度文化庁芸術団体人材育成支援事業） 9月27日（火）18時30分開演 大ホール 歌舞伎の見方、「長唄」演奏、舞踊「藤娘」長唄囃子連中 1000円 市村萬次郎ほか 総合文化センター ☎(3652)1111／チケットぴあ ☎(0570)029988



©shochiku.co.ltd Photo by R.Sakuma

タワーホール船堀チケット情報

《好評発売中》

矢野沙織カルテット 迫力あるジャズの生演奏をお楽しみください。 10月1日（土）19時開演 5階大ホール 3000円 タワーホール船堀 ☎(5676)2211



タワーホール船堀 納涼会席の夕べ

8月25日（木）18時から タワーホール船堀2階瑞雲 60人（先着順） 費8000円（税・サービス料込み） 8月11日（木）10時から電話で、船堀マツヤサロン ☎(5676)5511

ホテルシーサイド江戸川の催し

納涼ランチバイキングと江戸川区伝統工芸展示即売会 夏休みのひととき、海の近くのホテルでランチバイキングを楽しみませんか。 8月13日（土）～16日（火）には、

区伝統工芸の製作実演・展示即売会も催されます。 8月12日（金）～16日（火）11時30分～15時 費大人2000円／小学生1300円／3歳以上の幼児900円 ※税・サービス料込み、ソフトドリンク付き。 ホテルシーサイド江戸川 ☎(3804)1180



お知らせ

塩沢江戸川荘・穂高荘8月～11月分 空き室申し込み受け付け中！

電話で申し込みできます。空き室状況などは、区ホームページ、区内各コミュニティ施設でご覧になれます。 区民施設公社庶務課 ☎(5662)7051

特別区民税・都民税 第2期分の納期のお知らせ

特別区民税・都民税（普通徴収）第2期の納期限は8月31日（水）です。納期限までに必ず納付してください。口座振替の方は預貯金不足にご注意ください。※事故や病気などで、納付が困難になった場合は、すぐに納税課へご相談ください。生活状況に応じた納付方法などをご案内します。 納税係 ☎(5662)1013

8月は個人事業税 第1期分の納期です

お近くの金融機関・郵便局または都税事務所で、8月31日（水）までに納めてください。※個人事業税の納付には口座振替を利用できます。詳しくはお問い合わせください。 江戸川都税事務所 ☎(3654)2151

自衛官募集

二等陸・海・空士ほか 18歳～26歳の方 自衛隊新小岩募集案内所 ☎(3696)3537／電子メール=tkyplo35@orion.ocn.ne.jp

休館のお知らせ

館内消毒・設備点検のため休館します。 ☆北葛西コミュニティ会館 ☎(5658)7311⇒8月19日（金） ☆東部区民館・コミュニティ図書館 ☎(3679)1926⇒8月20日（土） ※証明書自動交付機も利用できません。 ☆南小岩コミュニティ会館 ☎(5668)2241⇒8月21日（日）17時～21時30分 ☆タワーホール船堀 ☎(5676)2211⇒8月22日（月）・23日（火） ※会場受付・医師会医療検査センター・映画館・証明書自動交付機なども利用できません。

江戸川区民ラジオ体操大会が行われました！



7月23日、総合文化センター前芝生広場でラジオ体操大会が行われました。今年で23回目となるこの大会には約2000人が参加し、手軽にできる体操で健康作りに励みました。



広報

えどがわ

2005年 8/10
平成17年

■発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページ <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

いま、江戸川区は

面積 49.09km² 17年8月1日現在
総人口 660,086人 (前月比 401増)
(男性 335,980人 女性 324,106人)
うち外国人登録者数 19,828人 (前月比 96増)
世帯 290,297世帯 (前月比 85増)

8

多田区長が北側国土交通大臣を訪ね 土地区画整理事業について要望書を提出



■北側大臣に要望書を提出する多田区長

7月22日、多田区長が東京土地区画整理事業推進連盟会長として北側一雄国土交通大臣を訪ね、土地区画整理事業についての要望書を提出しました。

そのなかで、多田区長は都内各地区の事業推進のため、土地区画整理事業への国庫補助の拡大、制度の拡充と都区部および多摩地域への配分枠拡大など財源措置を要請しました。



■区画整理で生まれた一之江駅西口交通広場

また、本区の土地区画整理事業によって便利になった街並みや、生み出された広場・公園の完成を喜び合う区民の姿をパネルで紹介しながら、安全で快適なまちづくりを進めている状況を説明しました。

さらに、瑞江駅北部地区・一之江駅西部地区・篠崎駅西部地区などの区

施行事業、および都施行の瑞江駅西部地区・篠崎駅東部地区の事業について、事業の促進に向けてより一層の支援を要請しました。

今回の多田区長の北側国土交通大臣訪問によって、本区の快適な都市環境がさらに大きく前進することが期待されます。

区画整理第一課 ☎(5662)1920

南北交通実現を！メトロセブン促進協議会 総会・研修会開催される

本区が足立区・葛飾区と共に活動しているメトロセブン促進協議会(会長・多田江戸川区長)の総会・研修会が、7月27日、タワーホール船堀で開かれました。

総会では、「運輸政策審議会の答申以降、13・14年度で地下鉄、15・16年度でLRTなどの地上系交通システムについて詳細な検討を終えた。今後は需要に見合った最適なシステムを国・都と共に具体的に決定していく。希望を持って、元気よく実現に向けて取り組んでいきたい」との会長あいさつの後、16年度事業報告・17年度事業計画などを決定しました。

さらに、事業実現化のための方策を検討していくことや、関係9区での合同促進大会は活動目標や取り組み方を確定し具体的な活動方針を再構築する間、一時休止することを確認しました。

また、協議会会長には多田区長が再任され、協議会では今後も構想実現に向けて、東京都と関係区で国土交通大臣への要請も行いながら取り組んでいきます。

なお、総会後の研修会では、東京工業大学大学院教授・屋井鉄雄氏の「東京圏における鉄道整備計画の現状と今後のゆくえ」と題する講演が行われました。



■協議会会長としてあいさつする多田区長

交通調整係 ☎(5662)1103

福祉有償運送運営協議会を開催

障害のある方や熟年者を対象に移送サービスを有償で実施している場合、道路運送法の事業許可を得る必要があります。

現在、移送サービスを有償で行っている、または行う予定の団体は8月19日(金)までにご連絡ください。

障害者福祉課調整係 ☎(5662)0044

点訳ボランティア 養成講習会(中級)

9月6日～11月8日の毎週火曜10時～12時(10回)
グリーンパレス4階集会室

1500円(テキスト・点字用紙代など)
8月11日(木)9時から電話で申し込み、8月22日(月)までに費用を直接持参、ボランティアセンター(グリーンパレス1階) ☎(5662)7671

障 受給者証が9月1日(木)から 新しくなります

新しくなります

●心身障害者医療費助成制度は、障害のある方が保険診療を受ける際の自己負担金を、一部助成する制度です。

現在、●受給者証をお持ちの方には、8月下旬に新しい受給者証をお送りします。また、所得制限などにより対象外となる方には、その旨を通知します。

なお、新たに対象となる方は申請できます。

●国民健康保険または社会保険の被保険者本人および被扶養者で、

自立援助係 ☎(5662)0062
FAX(3656)5874

※愛の手帳1・2度65歳以上で新たに対象となった方を除きます。また、児童福祉法や知的障害者福祉法による施設に入所している方、生活保護を受けている方も対象になりません。

休日急病当番医

●診療時間⇒9時～17時(急病のみ受け付け。往診は不可)。
●外科は救急指定病院(「平成16・17年度くらしの便利帳」154ページ参照)をご利用ください。
●当番医(変更になる場合もあります)、救急指定病院の案内は下記のところで行っています。聴覚に障害のある方はファクシミリをご利用ください。
・テレホンセンター ☎(3651)5270 } =9時～17時
FAX(3654)4902 }
・東京消防庁テレホンサービス ☎(3212)2323=24時間
・東京都保健医療情報センター ☎(5272)0303 } =24時間
FAX(5285)8080 }

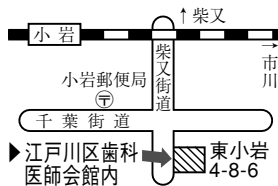
8月14日

小—ひろつ小児科 西葛西6-6-1 ☎(5658)3601
内—田村医院 江戸川3-39-26 ☎(3679)0576
小—篠崎医院 西小岩1-25-5 ☎(3657)6379
児—津田医院 東小岩1-14-13 ☎(3657)6625
科—親和クリニック 平井2-24-16 ☎(3684)7150
内—浅岡医院 船堀3-10-7 ☎(5696)3363
三浦内科医院 南小岩7-26-15 ☎(5668)3641
江戸川共済病院 南篠崎町1-2-16 ☎(3679)5211
眼—篠崎駅前高橋眼科 篠崎町2-407-2 ☎(5666)3765
耳鼻—のぞみ眼科クリニック 篠崎町2-407-2 ☎(5243)8177

休日歯科応急診療

8月14日

●診療時間⇒9時～17時
●休日専用電話 ☎(3672)8215] に予約のうえ、16時30分までにお越しください。



休日応急当番接(整)骨院

●施術時間⇒9時～17時

8月14日

はしもと整骨院 西一之江2-10-17 ☎(5662)6664
小林接骨院 北小岩3-7-12 ☎(3673)2002

リハビリ相談(予約制)

8月24日(水)14時～15時30分

リハビリ専門医などによる相談

●脳卒中・パーキンソン病などによる障害のある方、車いす・つえなどのことでお困りの方
場申問 8月11日(木)9時から電話で、中央健康サポートセンター ☎(5661)2469

医師会医療検査センター 休診のお知らせ

8月22日(月)・23日(火)の胃・乳・肺・大腸・前立腺がん検診、節目・熟年健診、予約業務は、タワーホール船堀の休館に伴いお休みします。

健康推進課推進係 ☎(5661)2462

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

区民健診の結果通知をお送りしました

まだ届いていない方はお問い合わせください。

健康推進課推進係 ☎(5661)2462